

CELLISSIMO

http://kobe-cello.com

各地で高田宮様追悼のイベント 〜思い新たに心を込めて



高田宮殿下親王殿下の突然の訃報に
触れて早半年がたとうとしています。多
方面で活躍されていた宮様が、とりわ
けチェロ演奏を大切にされていたことは
皆様ご存知の通りです。私たちは幸せな
ことだ、1000人のチェロ・コンサ
ートによって、さまざまな場面で宮様
との交流とともに演奏する場を得るこ
とができました。皇族と国民の交流とい
うことも素晴らしいことですが、それ以
上、チェロを演奏すること、世界中が
平和になることを願うお互いの気持が
強く深く通じ合ったこと、あちため
て宮様の真摯な思いを感じます。
そこで、今号では各地で開かれている
追悼のついでを集めます。

予定曲は終了しましたが、満席の来場
展示。在りし日の宮様のお姿は、あた
かも私たちのアンサンブルを柔和に見守
ってくださっているように思われました。
サン・サンスの『白鳥』を最後に、



全員で黙禱の
あと、『鳥の歌』
『チェロのため
のレクイエム』
など神戸で演奏
した曲を心を込
めて全員合奏、
さらに独奏・二
重奏・三重奏
とチェロアンサ
ンブルの輪を広
げて演奏。フン
クの『組曲』で
最高潮に盛り上
がりました。

2003 2/22 高田宮様追悼のついで in 枚方

チェロを愛好された高田宮様とともに
1000人のチェロ・コンサート』に
出演した枚方市在住のチェロ演奏者10
名とピアノ1名による宮様追悼のアン
サンブルは、奇しくも宮様の3カ月の
喪があげた2月22日に枚方市民会館小
ホールで開催されました。

『1000人のチェロ・コンサート』名
誉総裁 高田宮殿下追悼のついで in 愛知
『チェロアンサンブルととも』は
2月22日(土) 愛知県豊田市のホテル
フォレストで開催されました。参加チェ
リストは、愛知・岐阜・三重・静岡・
大阪・兵庫より計48名。ゲストに、『第
2回1000人のチェロ・コンサート』
のコンサートマスター・林俊昭先生をお
迎えし、熱のこもった演奏を150名
を超えるお客様に楽しんでいただき、会

2003 2/22 高田宮様追悼のついで in 愛知

data
日時：2003年2月22日(土)
14:00~16:00
会場：枚方市民会館小ホール
演奏曲目：
鳥の歌、チェロのためのレクイエ
ム、組曲二長調、ヴォカリーズ、
G線上のアリア、メヌエット(ク
リーゲル モーツァルト) プーレ
(モーツァルト) おやすみなさい
(ブラームス) 白鳥、早春賦
演奏参加者：11名
ピアノ：井上瑞穂
No. 010035・鈴木孝道

者からの拍手は鳴り止まず。アンコール
に心えて中田喜直の『早春賦』を演奏。
会場からもさわやかな歌声が流れて、安
らぎのハーモニーが快く広がっていきま
した。
枚方でのチェロコンサートのひととき
は、『アンサンブルの輪を広げて』、音楽
を通してやすらぎと希望を、との宮様の
遺志をしっかりと受け継いで成功させ
ることができた喜びのひとつでした。

場に溢れた「チェロを愛する心」を「ぎ
殿下に捧げることができたと思います。
『こい』は主催者代表の私の挨拶で
始まり、会場のお客様とともに黙禱を
殿下に捧げた後、演奏を開始しました。
当日のプログラムは、『レリジョン』
『ルターマン』、チェロのためのレク
イエム(三枝成彰)、『Hymn』(グリ
ユツマツヒヤル)、『セラナーデ』(ラ
ッハナー)、『ヒムヌス』(クレンゲル)、
『カノン』(パッヘルベル)、『各国メロデ
イー』(山下一史編曲)、『アンコールを
鳥の歌』で締めくくりました。予定の
15..15まで休憩なしの演奏でしたが、
あつという間の75分でした。
予算の都合や準備期間の制約から演
奏の指揮は私が務めました。このような
晴れ舞台での指揮は初めてでしたが、林
先生はじめ、参加チェリスト皆さまのこ
協力が無事に指揮者デビュー(?)を
果たせました。これも亡き殿下のお導き



偲ぶ思いは続きます。



でしょうか。

お客様の大半はチェロアンサンブルを聴くのは初めてでしたがその温かい音色、豊かな響きにとっても満足していただいた様子でコンサート終了後の懇親会では嬉しい言葉をたくさんいただきました。懇親会は演奏者・お客様合わせて200名を超え、会場には過去の『10000人のチェロ・コンサート』のプログラムや写真集を展示し、ICES事務局植村氏ご協力による神戸・横浜・韓国・ほか開催の『10000人のチェロ・コンサート』写真を掲示し、殿下のお姿を偲びつつ、演奏にも参加していただいた松本事務局長のご挨拶、さらに神戸の井上ほのかさんグループなどの余興演奏も加わり、記憶に残る一日は盛会の内に閉じられました。

記念すべきこの「つどい」が極めて短期間の準備で実現できたのは、ひとえに少数精鋭スタッフのおかげです。最後に、この紙面をお借りして心からお礼を申し上げます。

新入会・岩城雅邦

data

日時：2003年2月22日（土）
14:00～17:15
会場：豊田市ホテルフォレスト
演奏曲名：
レリジョーソ、チェロのための
レクイエム、Hymn、セレナーデ、ヒムヌス、カノン、各国メロディー、鳥の歌
演奏参加者：48名
指揮：岩城雅邦

2003 3/16 高田宮様追悼のつどい in 東京

『10000人のチェロ・コンサート』でお会いした宮様はとも気さくで私たちが参加者にもやさしくお声をかけてくださいまし

た。そんな宮様の薨去に接し、私たちに何ができるか。それは宮様をお偲びして演奏することでした。

東京地区では、3月16日12時より「高田宮様追悼のつどいin東京」が池上会館にて約100名の大所帯で行なわれました。池上会館はちょうど1年前の3月9日に「日韓親善チェロコンサート」のゲネプロを行なったときに、宮様にお越しいただいた場所です。会館の回りには昨年と同じように梅が満開を迎えています。まさか1年後にこのよつな形で集まるとは。

つどいは黙祷、宮様の思い出話、在りし日の宮様のVTRなどを入れながら、宮様がお好きだった曲を中心に10曲を演奏しました。横浜での「日韓親善チェロコンサート」に引き続き、指揮をしてくださいました山本祐ノ介先生の横には宮様がチェロをお弾きになっている大きな写真と花が飾られ、宮様がいつもお座りになっていた5パートには花束が用意されました。

練習は1時間だけでしたが、皆が心を一つにして演奏できたように感じています。厳肅な雰囲気の中に響く音に思わず涙が溢れそうになったのは私だけではないはず。休憩をはさんでの懇親会は一気に明るい雰囲気。宮様が楽しいことがお好きだったこともあり、宮様に関係したクイズなどを軽妙な司会進行で行ないながら、宮様の



思いに出浸ったひとときを過ごしました。

また、快くお引き受けくださった佐久間先生のスピーチと演奏、宮様をご指導された寺田先生の心のこもった演奏、神戸からの音楽のおみやげがつどいに花を添えてくださいました。ありがとうございました。

各地で行なわれている「高田宮様追悼のつどい」は参加人数も催し内容も違いますが、それぞれに宮様への想いのこもったつどいとなっているようです。宮様もそんな私たちの想いをきくと天国で見守ってくださいと思います。

No.010076・田原光子

data

日時：2003年3月16日（日）
12:00～16:00
会場：大田区池上会館
演奏曲名：
ヒムヌス、セレナーデ作品
29番、メヌエット（スカルラッティ）、モルソ・ド・サロン、組曲二長調、チェロのためのレクイエム、アヴェベルムコルプス、ブラジル風パッサ第一番より第二楽章、鳥の歌、ヒムヌス
演奏参加者：105名
指揮：山本祐ノ介

2003 3/30 高田宮様追悼のつどい in 大分

大分は快晴で、桜の花も満開でした。会場となったオアシス21のアトリウムプラザは劇場やホテルが入った複合施設のエンターテインメントで、吹き抜けとなっていて決して演奏をするのに適した場所とは言いがたかったのですが、200名ほどのお客様が集まってくれました。当日の演奏メンバーは30数名、大分軍団はもとより、松本さんをはじめ、県外からもたくさん駆け付けてくださって、とても感謝しています。

前回の『10000人チェロの同窓会in大分』の時は観客だった私が、初めて殿下と一緒したのは、第二回の10000人チェロのつどいでした。スタッフと同じTシャツをお召しになり、にこやかに談笑なされていたお姿を思い出します。ワールドカップで大分へお越しになった際も、私たちがチェロメンバーと夕食を一緒に過ごしましたが、気



さくなお人柄に、つい調子にのって大分弁講座となつてしまい、繁華街を歩きながらその学習成果を実践してくださった。笠岡のときは公務でお越しになれなかったのだから、次はぜひ来てくださるといいね」とみんなで話していたのに、まさか次はその殿下の追悼演奏会になるなんて。

前日の総合練習のあとは、みんなで河豚を食べに行き、深夜まで殿下の思い出話を語り合いました。大分での同窓会の際、殿下もお越しくださったお店です。こんなこともあんなこともあったと話しながら、みんな殿下が大好きだったことを再確認しました。

演奏会当日、殿下がお好きだった「ヒムヌス」の5番パートには私たちと同じ椅子が置かれ、白鳥を弾かれる殿下の写真が飾られました。「鳥の歌」から静かに始まり、「チェロのためのレクイエム」、「レリジョーソ」、「ヒムヌス」など、1時間程の演奏でしたが、きくと殿下も一緒に聴いてくださったことと思います。音響的には良い場所ではなかったにも関わらず、殿下を偲ぶみんなの気持ちが一つとなり、また、お客様も最後まで足をとめてくださって、とても温かい、よい演奏会となりました。最後にありがとうございました。この演奏会のためにお力添えくださったすべての皆さまに感謝します。ありがとうございました。

No.010293・馬場良子

桜の花が咲き始めた大分に『10000人のチェロ・コンサート』の風が訪れました。手に手にチェロを抱えたチェロ族が集結し

大阪・愛知・東京・大分・兵庫。そして、岡山・山形へ…。

(2/22) (2/22) (3/16) (3/30) (4/29)

(6/22) (7/13)

高円宮憲仁殿下を偲んで

3月29日、大分で殿下の追悼コンサートが開かれました。殿下を偲びつつ、思い出をいくつか紹介したいと思います。

2000年11月18日に、この同じ大分で『1000人チェロin大分・有珠山支援』のチャリティーコンサートがありました。懇親会の2次会で殿下はスナックに行かれ、その店の古いピアノの下に潜り込まれて記念のサインをされました。今では、このピアノは店の宝物になっています。



また、昨年の3月10日、横浜で『ワールドカップ』にならって『日韓チェロコンサートin横浜』が行なわれた時のこと。殿下ももちろん演奏されましたが、前日の池上会館での練習後、殿下はチェロを教わっておられる寺田先生に、「今日の練習でテンポの違うところ

があったので、今晚、特訓をしてほしい」とおっしゃり、10日の本番に臨まれたのでした。また、ホテルでの懇親会2次会に参加された時は、入り口で、白沢理事の「どなた様も2000円!」の呼びかけに、なんと殿下のポケットの財布から参加費と寄付をいただいた上、遅くまでお酒をご一緒しました。

第1回の『1000人チェロ・コンサート』

終了時、「このような集まりを続けよう」と、殿下からお言葉をいただきました。そして、神戸、大分、第2回大会、笠岡、と活動を続けることができました。さらに、山形や2005年の大会へと続いていくことを感謝しています。このICESの活動をよりよくしていくことが、殿下へのお礼と思っています。



No. 010168・山本康雄監事

高円宮憲仁殿下のお人柄に触れながらの翻訳作業でした

「1000人のチェロ・コンサート」における高円宮様のお言葉、それを英文訳するというのが私と宮様との唯一の接点でした。たしか2001年の夏、第2回1000人のチェロ・コンサートのプログラムに書いていただいた、名誉総裁としての「ごあいさつ」を英文対訳させていただいたのが、その最初だったと思います。一般市民である私は、もちろんそれまで皇族の方とお知り合いになっただけのことではなく、こんな素敵な機会をいただけたことを光栄に思いつつも、いつになく緊張を伴う翻訳の作業でした。その間、「ここはこういう表現の方が良いのでは?」...ご自身英語にご堪能な宮様から細部にわたるご指摘もいただきました。ご公務のお忙しい中でも、一字一句目を通して、ご自分のお気持ちの間違ひなく翻訳されるように、私を導いて下さいました。それからしばらくして宮様と神戸の会場でお会いすることができました。誰とでも気さくにお話になられるお姿に、私は感銘を覚えました。もっとも印象に残っているのは一昨年の10月24日、元赤坂にある宮様のお屋敷にICESの代表たちとともにご招待を受けた時のこと。宮様はあたたかく迎えてくださり、音楽談義の他にも次から次へと飛び出す様々な話題。ご自慢の根付けのコレクションなども見せてくださいました。本当に、今では貴重な思い出となった楽しいひとときでした。

宮様はご挨拶文を一言一言ご自分でお書きになられていたようです。その心からのお言葉を翻訳させていただきながら、素晴らしい宮様のお人柄に触れることができましたことは、私にとってこの上もない喜びでした。今後とも永く我々の活動にご理解とご協力をお約束くださっていた宮様。突然のご逝去を今でもまだ信じることができません。

「音楽というものは、人の心を癒し安らぎを与える『救い』であると強く信じています。...宮様は音楽を通して世界中が平和になることを心から願っておられました。そのご遺志を我々一人ひとりが心に深く刻み、チェロコンサートを続けてゆかねばならないと思っております。ご冥福をお祈り申し上げます。

和久 公子(通訳・翻訳ボランティアスタッフ)

てきました。会場は大分が誇るグランシアターのアトリウムプラザ。懐かしいお顔がちらほら。お話ししたことはなくてもいつもお見受けする方たちはばかりです。

出席人数よりも観客の方が少なかつたらどつしよつという心配は杞憂に終わり、立ち見が出るほど盛況でした。会場では宮様がお写真で見守ってくださっていました。

気さくなお人柄だった宮様。ワールドカップ開催の折、観戦後に大分軍団と宴会をいたしました。ふと殿下が「早苗」と私を呼ばれます。内心「私、粗相をしたかしら」と思いながら「はい」とお答えしましたら、「ひと言」「しゃあしい」...、私は目が点に。

この話を演奏前に紹介したところ、会場から「しゃあしい」という呟きが、これは大分県民ならすぐに納得の言葉。美人ということ...ではありません。残念ながら「つるさじ」といつことなのです。

こんななイベントを交えながら、演奏は進んでいきました。ケネプロでは何度かオヤツと思う箇所があったのですが、宮様が後押

4月29日、薫風がある晴天に恵まれ、住吉川にほど近い魚崎小学校に在りし日の高円宮様を偲んで83名のチェリストが集まりました。予想を上回る300名近くの小学

2003 4/29 in神戸 高円宮様追悼のついで

data

日時：2003年3月30日(日)
14:00~16:00
会場：アトリウムプラザ
演奏曲名：
鳥の歌、チェロのためのレクイエム、レリジョーソ、グラーヴェ・メヌエット、花、荒城の月、ふるさと、セレーナ、ヒムヌス、交響曲No1より(ブラームス)、インテルメッツォ(カバレリアルスティカーナより)、白鳥
演奏参加者：36名

して下さったのでしょつが、本番はなんとか冷や汗をかかずにすみました。

その日、大分の某国営放送がニュースでこの模様を放送し、大反響を呼びました。「あんな、出ちよつたな。」としてチェロ族が増殖していくのでしょつ、あなたも魅入られましたね、チェロ!」

No.010289・工藤早苗



校関係者および近隣の皆さまが聴きに來てくださり、2組のアンサンブル演奏で、「つどい」が開幕。続いて全員での「チェロのためのレクイエム」演奏が静かにスタート。松本理事長により宮様との思い出話を話さみながら、宮様がお好きだった1000人エロの曲の数々が特製指揮台上の井村誠貴氏指揮で演奏されました。世界各地ではいろいろなことが起こっています。ここだけ時間がゆつくりと流れ、穏やかに、静かに、心休まる時を刻んでいるかのような思いがいたしました。

data

日時：2003年4月29日(祝)
14:30~16:00 演奏会
16:30~18:00 懇親会
会場：神戸市立魚崎小学校アリーナ
演奏曲名：チェロのためのレクイエム、セレーナ作品29、グラーヴェ・メヌエット、レリジョーソ、ヒムヌス、白鳥、荒城の月、鳥の歌、魚崎小学校校歌
演奏参加者：86名
ピアノ：森下智子
指揮：井村誠貴

No.010064 船場 牧子

近いチェリストと立ち見席も出る程となつた多くの聴衆の皆さま、そしてこの演奏会準備のために東奔西走して下さった方々との一体感をひしひしと感じることができました。このような素晴らしい時間を共有することができるとも、チェロを愛し、1000人のチェロ・コンサート」の活動に力添えいただいた宮様のお蔭と、感謝の念でいっぱいになりました。

演奏会後の懇親会では、アンサンブル出演グループの演奏も交え、新旧の交流があちこちで見られました。これからも宮様の遺志を受け継いでチェリストたちと仲間たちの輪が広がっていくものと思います。

私の提案 チェロアンサンブルの つどいを活発に

NPO国際チェロアンサンブル協会の活動は、神戸での『1000人のチェロ・コンサート』をはじめとして、大分・北海道での有珠山チャリティーコンサートや岡山（笠岡市）山形（天童市）など、毎年日本各地へと広がっている。さらに『日韓親善チェロコンサート』や『全米チェロ大会』への参加など国境を越えてチェロ愛好者仲間が広がっている。『つどい』は、まさに「つどい」である。

このようなコンサートに参加して腕を磨き、多くの仲間と出会えることは協会会員として大きな魅力である。しかし、大きなコンサートとは別に、地元のチェロ仲間と気軽にチェロアンサンブルができる機会があれば、また違った魅力となるのではないだろうか。「こんな近くにチェロ愛好者がいたなんて」、「いつペルニ重奏やりませんが」、「知人のチェリストを呼んで四重奏はあつたか」など、チェロアンサンブルの輪が広がっていくことは、大きなコンサートに参加する仲間を増やすことにもつながっていくのではないかと、チェロアンサンブルと名の付く協会会員ならばお互いに小さなアンサンブルの楽しみこそ、地元で活発にしなければならぬのではないかと。

そこで、以下のように私は提案します。

- ・協会の活動方針に地域でのアンサンブルを活性化させる方向性を打ち出す。
- ・そのために、各地域の理事が中心となって府県支部を組織し、可能な支部例会（アンサンブルの会）を開催する。
- ・事務局とは常に連携を保って縦横に相互協力体制を作り、具体的な運営方法は例会世話役と協議して決めたい。

No. 010035・鈴木孝道

チェロアンサンブル 「閑人会」へのお誘い

『閑人会』というのは、第1回『1000人のチェロ・コンサート』が縁で結成されたチェロアンサンブルグループ。名前は「チェロを弾くために閑をつくる人」という意味で、広島、岡山など中国地方や四国、関西と主に西日本を中心に活動しています。近く6月8日（日）に笠岡で行なわれる『いかさ市民音楽祭』にも参加予定。現在のメンバーは20数名ですが、『高円宮様追悼のつどい』笠岡をきつかけに、もっと多くの人に参加してもらって、より活発にアンサンブル活動を行なっていくこと、ただいまメンバーを募集中です。「グループに参加してみよう」と思われる方は下記連絡先へお問い合わせください。

お問い合わせ・連絡先：中村幸太郎

【自 宅】tel.0865・62・2868

メール kohano@mx9.tiki.ne.jp

携帯090・3746・8923

【勤務先】tel.0865・62・2229

メール kasaiky@plata.plata.or.jp

fax 0865・62・5635

チェロ売ります

17世紀初頭のTonorl 財産として買ったのは少々問題がありますが、大切な部分は修理済みで音色にはまったく影響していません。完璧なものなら4千万円ですがこのたびは1千万円で、私の友人の主人が愛用していたもので、私は彼の好みでイタリア製 Mensur が大きいので小柄な婦人にはむきません。扱いはロンドンの競売屋。直接お問い合わせの方は「トーンからTonomi」JLinc@skybell.jp または Bonhams, 101 New Bond Street, London W1S 1SR, Tel. +44 20 763 96802 Mr. Peter Honer お問い合わせは安井 ひとみ様 (twk08936@mb.infoweb.ne.jp)

No. 010063 安井 ひとみ

ちょっと集まって練習したい方々、いつも練習場確保に奔走している方々、そんなあなたのお助け資料となるように、耳寄り自主トレ会場情報を掲載していきます。この情報を頼りに気軽に声をかけあってアンサンブルしませんか？まずは、事務局地元の東神戸地域情報をサンプルとして、井上ほのか理事にご提供していただきました。あなたの街の練習場情報をぜひ編集部までお寄せください。

横屋会館、魚崎会館、魚崎西町会館

<http://www.nigiwai.com/estab.html>

横屋会館 tel.078-731-8300

休：第2・4日曜、年末年始（駐車場なし）

魚崎会館 tel.078-411-7019

休：第1・3日曜、年末年始

魚崎西町会館 tel.078-842-1835

休：第1・3火曜、年末年始

いずれも9:00～21:00、料金は3時間単位。魚崎町民申込み優先。町の財産である会館の維持に燃えるおっちゃんたちと仲良くなる。魚崎西町会館は市営住宅に隣接しており、賑やかなものや夜間音出しはご遠慮を。

ネットヨタ神戸甲南店

http://toyota.mediagalaxy.ne.jp/netz/N002/eigyosyo/P_006/
tel.078-453-5500

担当：岸野様 休：水

国道沿いのトヨタのお店が3F会議室（20名程度可）を無料で弦楽アンサンブルなどの練習に使わせてくださる（月・火・木・金10:00～17:00）。オケはご遠慮を。必ず事前確認の上、予約のこと。好条件：無料！食事は斜向かいにロイヤルホストあり。笑：練習中に店内放送で「営業一課のダレソレさん、ドコソコまでー」が入ることも。

（財団法人）神戸学生・青年センター

神戸市灘区山田町3-1-1（阪急六甲より徒歩3分）

tel.078-851-2760 fax.078-821-5878

受付時間9:00～22:30（12:00～13:00と19:00～20:00は除く）駐車場3台（予約不可）付近に有料駐車場あり。ホール、スタジオ、会議室（5部屋）とも防音設備はなし。料金：[ホール] 7,000円（9:00～12:00）、8,000円（13:00～17:00）、9,000円（18:00～22:00）[スタジオ・会議室] 3,200～4,200円 何ととっても、駅から近いのと使用料が安いのが魅力です。

東灘区民センター本館

視聴覚室（20名）音楽室（25名）

tel.078-822-8333 休：月・年末年始 使用2ヵ月前の月初日から先着順。抽選の場合もあり 条件：神戸市東灘区民による申し込みのみ 料金：2,400円～（3時間単位）好条件：駅近（JR住吉駅）完全防音室、譜面台あり、食堂街近し。苦：申込みが多く、週末は取れるとラッキー。トイザラス渋滞か、週末の駐車は長蛇の列。防音室なので音は dead。

同分館 / 小ホール

好条件：キャバの割にお安い。阪神魚崎駅から徒歩5分未満。苦：駐車場は分館にも周囲にもナイ！

TOPICS:ロストロポーヴィチ氏、ICC名誉会長就任を快諾
去る5月5日、パリにて松本理事長はロストロポーヴィチ氏とICCな
どについて話し合いをしました。そして名誉会長をお引き受けいた
だくことになりました。詳しくは次号Vol.4にて。

event

第7回全米チェロ大会
全米チェロ協会主催『第7回全米チェロ協
会』ツアーには、18名(内チェリスト13名)
の参加申し込みをいただきました。一行は5月
15日に成田・関空を出発し、22日に帰国予
定。ロストロポーヴィチ、シュタルケル両氏
によるマスタークラスやシンポジウム、各団
体・ソリストによる演奏会など、盛りだくさ
んの企画に加えてグランドキャニオンツアー。
その模様は次回CELLISSIMO vol.4にてご報告
いたします。お楽しみに!

また、2004年5月にはイギリス『マンチ
ェスター・チェロ・フェスティバル』への参加
が予定されています。

第18回国民文化祭やまがた2003協賛
愛と平和を祈念して1000人のチェロ・コンサ
ート・インやまがた 天童公演

7月13日に山形で開かれる『1000人のチェ
ロ・コンサート』には124名のエントリーがあ
りました(5月初旬現在)。ゴールデンウィ
ーク中には東京、新潟、そして山形でそれぞ
れ練習がスタートしております。

第3回定時会員総会開催される

去る3月22日(土)14時より神戸市教育会
館にて会員総会が開催されました。総会に先
立ち、宮様のご冥福を祈り1分間の黙禱。そ
の後、議長を選出し、2002年度の決算報告
と承認。2003年度の予算、事業案等の説明、
承認などが約二時間半にわたって行なわれま
した。中でも会員増強などに建設的な意見が
活発に交わされました(詳しくは別紙、総会
議事録をご参照ください)。

1000人のチェロ・コンサート高円宮様追悼
のつどいin岡山

以下の要領で行なわれます。申し込みはお早
めに!

日時:6月22日(日)15:00より
10:00~14:00 練習&ゲネプロ、
16:00~殿下を偲ぶ懇親会

会場:笠岡市保健センター

エントリー料:2,000円

申込期限:5月20日(火)

申込/問い合わせ:中村幸太郎

(自宅) E-mail kohtaro@mx9.tiki.ne.jp
tel 0865-62-2868

携帯 090-3746-8923

(勤務先) E-mail kasa-kyu@pluto.plala.or.jp

tel 0865-62-2229

fax 0865-62-5935

project

『Cellissimo Project』
について

「祈りの楽器とも言われるチェロをはじめ
に、一人ひとりの心の復興と、神戸から世界
へ、新しい文化を創造していきたい」という
趣旨のもと、2003年2月に『Cellissimo
Project』が神戸でスタートしました。

「チェロを集めています」

チェロを無償にて2005年9月末まで貸与、も
しくはご寄付ください。補修が必要なチェロ
は、趣旨に賛同いただく有志の方々によって、
補修し、活用されます。

「未来のチェリストたちを育成します」

2005年開催の「1000人のチェロコンサート
を最初のゴールに設定した特別レッスンを
行ないます。少人数クラスの運営、楽器の保
管ができる会場確保など、一定の条件が
あれば、レッスンのスタートは可能。例
えば企業内、団体での開催は大歓迎。
初心者レッスンに際し、プロジェクトシン
ボルであるチェロを無償で貸し出し
いたします。

なお、このプロジェクトは神戸のみならず、
全国に広げる予定。首都圏では相馬理事
を中心に展開されます。チェロをご提供
いただける方、各地でレッスン開催を
検討されている方、その他さまざま
なご提案やご質問は、ICES事務局
までお寄せください。

salon

日本チェロ協会主催により兵庫県西宮市の
「フェリーチェ音楽院」で、去る3月20日
に『秋津智承先生のチェロサロンクリニック』
が行なわれました。秋津先生は2年前から大
阪フィルハーモニーの首席奏者として、
また桐朋学園卒業生のチェロアンサン
ブルのリーダーとして活躍されていま
す。クリニックには近郊にお住まいの
ICES会員をはじめ、19名が参加
されました。

ゴルターマンの『セレナーデ』とシュー
ベルト『ロザムンデ』間奏曲を使って、
約2時間にわたり、アンサンブルの指
導を仰ぎました。ごく少数でのサロン
だったこともあり、細かい点までご指
導いただき、出席者各々に収穫があ
ったことと思います。

曲の合間には参加者からのチェロに
関する質問タイムが設けられました。
質問とお答えいただいた内容は、本
誌6ページの『音楽の質問箱』Q&A
に簡単に記載していますので、あ
わせてご覧ください。

information

ミュンヘンフィル12人のチェリスト
来日中止のお知らせ

諸般の事情で「ミュンヘンフィル12人の
チェリスト」としての来日は残念ながら
中止となりましたが、将来「ミュンヘン
フィル・チェロ・アンサンブル」として
の計画をする方向で、リーダーのシュ
テファン・ハック氏とも合意してあり
ます。誌上をお借りしてご報告申し
上げます。

Peter Steiner氏のご逝去

第1回、第2回『1000人のチェロ・コン
サート』両大会に四番チェロトップと
して私たちと一緒に演奏参加してくだ
さった元ベルリンフィルの名チェリス
トPeter Steiner氏が、1月上旬、
体の組織が破壊されていく病(病名?)
のため享年74歳で亡くなりました。

1月16日の葬儀で、Finke氏、Wins
heimer氏、ミュンヘンフィルのRuge
氏など10名によってチェロアンサン
ブルが奏でられる中、埋葬されました。
私はWeinsheimer氏とともに2月
下旬にSteiner氏のお墓にお別れのご
挨拶をいたしました。氏のご逝去に
謹んでお悔やみ申し上げます。

No.010001・事務局長 松本巧

穴場な

集まって弾きまっしょい
自主トレ会場ガイド~東神戸の巻

サンシャインワフ神戸コミュニティホール

http://www.sw-kobe.com/facility/floor/f1_11.html
tel.078-414-1516

料金:800~2,500円(1時間単位)

A(60名)・B(40名)室の仕切りはパー
テーションなので、全室借りることを
強くお勧めします。以前隣室のハ
ワイアンバンドに負けた~!!好条件:
音が構イイ。無料駐車場広し。飲
食店あり(季節により生ビールも!)
しかもバリアフリーです。

RCNホール

<http://www.rokkosan.org/rcnhall/index.html>

会員による申し込みのみ。所在地:
六甲山一棟丸貸しなので中人数の合
宿向き。5時間以上なら日帰りアリ。
好条件:24時間音出しOK。音ヨシ
持ち込んだビール飲み放題&弾き
放題。いつまで弾こうと、いつ食
べよう、いつ寝ようフリー。暖房
・クーラーには加湿器アリ。笑:
お風呂は予約した数時間だけ。
その時間を外すと温かったはい
いが、出られない・冷えて。お湯
は全室いつも出る。

No.010086・増川誠理事

地方自慢リレートーク 第3回

山形県天童市とその周辺の巻

ライシャワー元駐日大使が
評価した『もつ』の美しい
日本・山形

山形（天童）は奥羽山脈を分水嶺とし、日本海側に開かれた山国です。四季折々の山並みは美しく、風は穏やか。寒暖差の大きい気候から濃密な果物や農産物に恵まれ、よく美人を輩出し、銘酒どころでもあります。人々は現在も昔ながらの堅実で温かい気風を残していますが、内面にマグマが燃え立つ芸術家タイプが多いのが特徴です。日本の原像の流れを保っているため、ライシャワー氏は山形を「山の向こうのもつ」の美しい日本」と呼んでいます。

山形は東北のオーケストラ王国

東北初のプロオーケストラ山形交響楽団は、72年（昭和48年）に山形市に設立されました。



天童は全国一の将棋の駒の産地。特に「馬」の字が逆さに書かれた「左馬」（ひだりうま）は、福を招く商売繁盛の守り駒で、天童独自のものです。

当時、オケ創りのマニユアルも経験もなく、資金もなく、演奏者もいない。聴いてくれる聴衆も育つかどうか分からない...という無い無い尽くし、の状態でした。石の上にも三年。オーケストラと学校教育のタイアップが突破口となり、急速に支援の輪が広がり、運動から約5年後に『山響』が設立されたのです。私は当時、チェロ奏者兼マネージャー兼事務局でしたが、後進山形にオリジナリティと誇りを取り戻し、多くのプロ音楽家を定住させることができました。その後約30年間に、山形の音楽界は耕され、人材が育ち花を開かせるようになり、『山響』は山形県の文化的シンボルの一つに位置づけられています。

現在、25万都市の山形市に、『山形交響楽団』『山形フィルハーモニー交響楽団』『ALERT（アルテ）管弦楽団』『山形大学教育学部音楽科オーケストラ』『山形大学フィルハーモニー管弦楽団』と、プロ・アマ合計5つのオーケストラが活動しています。その他、県内には『米沢フィルハーモニー管弦楽団』『坂田フィルハーモニー管弦楽団』がそれぞれ活発に演奏活動をしていて、おそらくは東北ナンバーワンではないでしょうか。

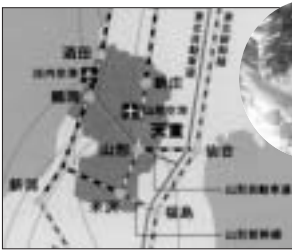
温泉の街、天童の名物と観光スポット

天童市は戦国最強の武将・織田信長公の流れを汲む『織田藩』の城下町であり、明治11年に開湯した湯の香やさしい温泉街を持ちます。将棋の駒作りは全国一で、手作りの名品がいっぱい。将棋駒にちなんだ小物や置き物にも人気があります。

観光スポットとしては、『天童市立美術館』『天童オルゴール博物館』『出羽桜美術館』『広重美術館』『天童将棋資料館』など、市内に5つもの美術館や博物館があります。近くには古刹の山寺『立石寺』があり、風雅の国の施設も見逃せない。

食べ物は何と云っても麺類がおいしい。特に日本そばは絶品です。市内の『水車そば』は本格的な昔そば。日本酒、乾麺、ラ・フランス菓子、牛肉などおいしいもの尽くしが楽しめます。

たわわに実るサクランボも山形の魅力の一つ。



天童オルゴール博物館では、オートマタ（音楽付きからくり人形）や蓄音機など人と音楽との関わり合いを目と耳で感じることができます。

音楽の質問箱

Q&A

③



前ページ『ICESだより』での報告にもありましたが、『秋津智承先生のチェロサロンクリニック』で寄せられた質問をまとめてみました。

1) ヴィブラートはどの方法が正しいですか？
ヴィブラートは弦の上に置いた指を手全体で上下にすべらせる練習から始め、だんだん指を固定していくようにします。手首を回転させる方法、腕全体でかける方法、どちらが正しいということはありませんが、混ぜたりせずに自分の方法をどちらかに決めてしまった方がいいですね。

2) 弦はどれぐらいの頻度で替えますか？
弦は切れなければ替えずにいいというものはありません。だからと言って半年が過ぎたから替えずには...といった風にあまり神経質に考えることもありません。ただ目安でいうと、2年も替えていない...というのはどうかと思います。

3) 松脂はいつも付けないといけませんか？
弾き始める時に弓の毛をバンバンに張って、い

つも松脂を必要以上にたっぷり塗っている人をよく見かけますね。付け過ぎると音が引っぱかって柔らかい音が出なくなります。スピッカート奏法時、低音の連続音だけの演奏時など、必ず習慣的に付けるのではなく、その時々で付け方を変えていければいいと思います。

ちなみに秋津先生が使っていらっしゃるのはいちまの松脂。自然の原料だけを使ったもので弓の毛がほんのりとピンク色になります。

4) 低音部で必要以上にボリュームが出過ぎてしまうのですが...
いつも弓の毛をべったりと押し付けていませんか？弓を筆と考えてください。細い字を書きたい時は筆をべったりと押し付けないでしょう。それと同じで、音量も弦の上の弓の毛量をいかに加減するかということが大事。押し付けた状態で音量を落とそうとすると音の立ち上がりなども悪くなりますよね。

(3月20日・西宮市フェリーチェ音楽院にて)

こじつけ gourmet vol.3

マリアージュ・フレールの
ヴィヴァルディ&ボレロ

紅茶好きの人ならば『マリアージュ・フレール』をご存知でしょう。‘フレール’というのはフランス語で‘兄弟’という意味ですが、パリに本店を構えるこのメーカーは17世紀にベルシャヤイント周辺諸国と貿易を行っていたマリアージュ家の一族兄弟が設立した店。今や紅茶だけでなく世界各国の茶葉を扱い、その種類はなんと450種を超えるそうです。フレーバーティーの中でも最も有名なのは『マルコポーロ』ですが、こんな風にネーミングもバラエティに富んでいて、音楽好きには気になる種類もちらほら。今回はチョコレートとほんのり甘酸っぱいカシスのフレーバー『ヴィヴァルディ』と柑橘系フルーツの香りが豊かな『ボレロ』を楽しみました。他にも『セリナーデ』、『アイーダ』、『エリクシルダムール（愛の妙薬）』など。販売は100g単位（神戸店）のようですが、音楽仲間というなら種類を少しずつつけ合うのもいいですね。午後の音楽サロンの脇役におすすめです。

●『マリアージュ・フレール』直営店：東京・京都・大阪・神戸
通信販売窓口：tel.0120-33-1854
9:00~17:30 土日祝日は休み

CELLISSIMO

会員が所属する市民オーケストラやアンサンブル団体をご紹介します。

所属オケ紹介 Vol.3

大分交響楽団

(大分県)

<http://www.oct-net.ne.jp/kurauchi/>

創立 1963年11月
団員 約60名(内Vc8名)
活動地域 大分市とその周辺市町村
活動内容 年に2回の演奏会と不定期な移動演奏会
会費 月2000円

練習 毎日曜日午後
お問い合わせ 事務局長 秋月真一郎
tel. 090-2717-0896 (昼間)
tel. 097-588-8305 (夜間)
e-mail: kurauchi@octsrv.oct-net.ne.jp

直近の演奏会 - 2月9日(日)ファミリーコンサート(グランシアタ)指揮 田久保裕一
9月21日(日)第27回定期演奏会(グランシアタ)指揮 山田啓明

こんにちは、大分のチェロ軍団です。第1回目(1998年)の『1000人のチェロ』への参加者こそ少なかったものの、その後の『1000チェロin大分』以降、あちこちに集団で出演しています。特にその精鋭部隊6~7人は神戸、横浜、ソウル、笠岡とおじゃまして飲み回って、お騒がせしています。

さて、その精鋭部隊が所属している大分交響楽団を紹介します。設立は1963年ですから、アマチュアオーケストラの中でも歴史は古い方だと思います。今年は創立40周年を迎えました。初期の頃は不定期に開催される定期演奏会と移動演奏会、そして県民オペラへの出演が主たる活動でしたが、ゴールドブレンドコンサートで故石丸寛先生に指導していただくようになってからはレベルアップし、過去に数回のゴールドブレンドコンサート、十数回のトヨタコミュニティコンサート、定期的な定期演奏会など、年に2~3回の演奏会



を開催しています。

楽団員は現在約60人、オーディションなしで入団できる市民オケとして広く団員を募集し、活動しています。県内の老舗のオーケストラですが、県や市などの行政の支援はなく、毎回の練習会場を確保することもままならない状態です。練習は原則として毎週日曜日の午後の4時間ですが、団員それぞれに忙しく、なかなかフルメンバーでの練習とはいきません。その中において我がチェロ軍団は出席率が

変高く、他のパートのメンバーに羨ましがられています(練習後、指揮者を囲んで飲むときも)。

前回の演奏会はファミリーコンサートと題して、『マイスタージンガー前奏曲』『ピーターと狼』『運命』を田久保裕一先生の指揮で2月9日に行ないました。子供たちが大勢聞きに来てくれて賑わいました。次回の演奏会は第27回定期演奏会(9月21日)で、大分県出身の山田啓明先生の指揮、やはり大分県出身の杉目奈央子さんのピアノでシューマンの『ピアノ協奏曲』、チャイコフスキーの『交響曲第五番』をやります。昨今の経済状況下で企業からの賛助金が減少し、団の台所事情も苦しく、事務局としては演奏会のために資金繰りに頭を痛めています。団員をいつでも募集しています。大分に転動してくる方があれば、ご紹介ください。

新入会・大分交響楽団事務局長 秋月真一郎

編集人的十々ヨミ雑音記 第3回 死と隣りあわせの旋律

爆撃、略奪、傷付いた人々、まだまだ連日伝えられるイラク情勢。戦争の話題はあまり心地よいものではないが、今回の本は2冊とも、人類のそんな愚かな行為の中を生き抜いたユダヤ人チェリストとピアニストの話である。

惨殺や蛮行が繰り返されたホロコーストの地獄絵図。戦争は人間を別の人格に変えてしまう。極限の中で感情を失った人々、そしてその人たちにまるで物のように殺されてしまった人々。人間はここまで残酷になれるのか。でき得れば思い出したくないはずのそうした行為の数々を語る両書の静かでクールなトーンが、逆に悲愴感を助長する。やがては、文字づらから伝わるはずもない死体の悪臭が漂い、打ち砕かれた骨の疼きを覚え、声にならない叫びや慟哭が耳に響き始めるかのようだ。

弦を押さえる左腕の皮膚には、アウシュビッツ収容所で刺青された番号が残ったままのアニタ。死の街でひとりぼっちになってしまったシュピルマン。こんな絶えまない死の恐怖の中で



生きていられたのは、チェロが弾けたから、ピアノが弾けたからではなく、筆者たちが言うように「単なる幸運でしかない」のだろう。その幸運のひとつは、地獄の中にも「音楽を愛し、理解する人々」が存在したということだ。

楽器を持つ手を武器に持ち替えなければならぬ音楽家たちや音楽生命を断たれる人々は、今も世界各地にたくさんいる。「私の故郷のカタルーニャでは、鳥たちはピース、ピースと鳴きながら飛んでいるのです。カザルスの平和への祈りは戦争仕掛人たちにまだ届かないのだろうか。」

『チェロを弾く少女アニタ~アウシュビッツを生き抜いた女性の手記』(アニタ・ラスカー=ウォルフィッシュ著/藤島淳一訳)原書房

『戦場のピアニスト』(ウワディスワフ・シュピルマン著/佐藤泰一訳)春秋社
『THE PIANIST』(ペーパーバック版)

ペーパーバックは一度途中で挫折。日本語版を読み終えて再度挑戦中!

『サラサーテ(弦楽器スペシャルムック)』アートユニオン

巻末に藤森亮一氏アレンジの「鳥のうた」チェロカルテット版あり。

No.010112・編集人たばた

(私の愛聴盤)

No.010074・中村幸太郎

私にとって最も印象に残っている1枚は、ワイセンベルグとカラヤン&パリ管弦楽団による『チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第一番変ロ短調作品23』です。

この曲はそれ以前にもリヒテル&カラヤン&ウイーン響の有名な名盤もあり、その後もその時々話題のピアニストと共演した数々の話題版がありますが、やはり、私にとってこの曲のベスト盤はこの1枚です。

私は大のカラヤンファンですが、カラヤンについては皆さんもよくご存知のことと思いますので今回は触れません。ワイセンベルグは、1929年ブルガリアのソフィア生まれ。1947年に華やかにデビューしたものの、「演奏するよりも、音楽について考え、音楽の心を知りたい」という理由で1956年から10年間、演奏活動を中止。1966年にパリで久々のリサイタルを開いて大成功を収め、カラヤンに注目され、1970年にこの曲を録音。オケはカラヤンにとってはめずらしく、パリ管という組み合わせです。ワイセンベルグはずばらしいテクニックと歯切れのよい美しい音色の持ち主で、テンポを幾分か速めにとった彼独自の明快な表現が、この曲の持つ明るさと華やかさにぴったりで、初めてこの曲を耳にしたときの衝撃は、大学時代の思い出と相まって、今でも鮮明に脳裏に焼き付いています。



information board

掲 示 板

都合によりチェリスト列伝は休載させていただきました。

lesson & lecture

鈴木秀美マスタークラス「第14回ガット・カフェ」

5/31(土)武蔵野スイングホール

14:00レッスン、レクチャー、

19:00開演 コンサート

共演 荒木優子 (V.) 重岡麻衣 (チェンバロ)

受講申し込みは終了、聴講およびコンサートのみ可
詳細は下記ホームページにて

<http://www.hdm-olc.com/hdm/gutcafe/index.html>

concert

「ダーヴィット・ゲリンカス チェロ リサイタル」

5/19(月)19:00開演 浜離宮朝日ホール(東京)

ヒンデミット:チェロとピアノのための3つの小品

op.8/R.シュトラウス:チェロ・ソナタ へ長調op.6/ラ

フマニノフ:チェロ・ソナタ 短調op.19

一般6000円、学生・シルバーク(60歳以上)3000円

カジモト tel.03-5749-9960

その他5/16(金)北日本新聞ホール(富山) 5/18
(日)三重県総合文化センター(津)

「第8回宮崎国際音楽祭」

リン・ハレル、ジャン・ワン

5/21(水)~6/3(火)

日程、詳細はお問い合わせください。

宮崎国際音楽祭事務局 tel.0985-28-3210

「古川展生 チェロの名曲」

5/30(金)19:00開演 神戸新聞松方ホール(兵庫)

共演 安宅薫(ピアノ)

カサド:親愛なる言葉/ラフマニノフ:チェロ・ソナタ

短調 op.19/サン=サーンス:白鳥/フォーレ:夢のあと

に/ピアソラ:リベルタンゴ/アディオス・ノニーノ/シ

ョパン:序奏と華麗なるポロネーズ

前売3,000円、当日3,500円(ホール友の会2,500

円/当日¥3,500円)

神戸新聞松方ホール tel.078-362-7191

「ケルン放送楽団」

6/1(日)14:00開演 横浜みなとみらいホール

セミヨン・ビシュコフ指揮、Vc.リン・ハレル

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲

S13000円~学生3000円

ジャパン・アーツ tel.03-3499-9990

「向山佳絵子と仲間たち12人のチェロアンサンブル」

6/6(金)19:00開演

JTアートホール アフィニス(東京)

ビゼー:カルメン組曲/ファリャ:7つのスペイン民謡/ス

ペイン舞曲、他

指定3000円

チケットぴあ、CNプレイガイドにて発売

JTアートホールアフィニス tel.03-5572-4945

「東京交響楽団サントリーホール定期演奏会」

6/7(土)18:00開演 サントリーホール(東京)

ジャンドレア・ノセダ指揮、Vc.エンリコ・ディンド

プロコフィエフ:チェロ協奏曲第2番

S7000円~P2000円

東響 tel.03-3369-1661

7/5(土)16:00開演 埼玉会館(埼玉)

秋山和慶指揮、Vc.山崎伸子

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲短調/序曲「謝肉祭」

/交響曲第9番「新世界より」

S4,000円~B1,000円

埼玉会館 tel.048-829-2471

「エンリコ・ディンドチェロリサイタル」

6/9(月)18:30開演 日経ホール(東京)

J.S.バッハ:無伴奏組曲NO.1、2、3

一般3500円、高校生以下2500円

日経新聞総合事業部 tel.03-5255-2847

「京都フィルハーモニー室内合奏団定期公演」

5/31(土)14:00開演 京都コンサートホール(京都)

Vc.藤森亮一

ボッケリーニ:チェロ協奏曲、他

一般3000円、学生2000円

京都コンサートホール tel.075-711-3090

「リサイタルシリーズ」

6/2(月)19:00開演 ザ・フェニックスホール(大阪)

Vc.齋藤健寛、P.小坂圭太

ヴィヴァルディ:チェロ・ソナタNO.6/コダーイ:マジ

ャール・ロンド、他

指定4000円

大阪アーティスト協会 tel.06-6444-5875

「溝口肇リサイタル」

6/6(金)18:30開演 熊谷文化創造館(埼玉)

曲目未定 指定5000円

熊谷文化創造館 tel.048-532-9090

「ミハエル・カニユカ(Vc.)&伊藤ルミ(P.)デュオ
リサイタル2003」

フンメル:モンフェリーナ風ヴァリエーション二短調

作品54/シューベルト:アルペジオーネソナタ イ短調

/メンデルスゾーン:チェロソナタ 第2番 二短調

6/18(水)19:00開演 Figaroホール(滋賀)

前売り3,000円、当日3,500円(全席指定/ワイン付)

Figaroホール tel.077-522-3106

6/22(日)16:00開演 神戸新聞松方ホール(兵庫)

前売り3,000円(友の会2,500円)/当日3,500円 学
生1,500円(全自由)

神戸新聞松方ホール tel.078-362-7191

「デュオ・ハヤシリサイタル(クラシックファンのため
のコンサート)」

6/19(木)19:00開演

イシハラホールリハーサルルーム(大阪)

ベートーヴェン:「魔笛」の主題による12の変奏曲

へ長調Op.66/ショスタコーヴィチ:チェロ・ソナタ

二短調Op.40

無料

クラシックファンのためのコンサート事務局 tel.06-

6203-7104

「景山誠治、上村昇、迫昭嘉トリオの夕べ」

6/19(木)19:00開演 イシハラホール(大阪)

ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲NO.3/ベートーヴェ

ン:ピアノ三重奏曲NO.7「大公」

4000円

イシハラホール tel.06-6444-5875

「アレックス・チャウシャン チェロリサイタル」

6/27(金)19:00開演 サントリーホール(東京)

共演:アナヒト・チョウシャン(ピアノ)

J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番/ベートーヴェ

ン:チェロ・ソナタ第3番/ショスタコーヴィッ

チ:チェロ・ソナタ/パガニーニ:ロッシェーニの

「モーセ」の「汝の星をちりばめた玉座に」による

幻想曲

自由4,000円、学生2,000円

ムジークレーベン tel.03-5458-7777

「丸山泰雄プロデュース“音楽のエッセンス”

スーパー・チェロ・アンサンブル」

6/29(日)14:00開演 紀尾井ホール(東京)

出演:丸山泰雄、渡辺辰紀、菊地知也、村井 将、

服部誠、山本祐ノ介、三宅進、石川祐治、三森未

来子、水谷川優子、荒庸子、長瀬夏嵐

ヴィラ=ロボス:ブラジル風バッハ第1番/J.S.バッハ:シ

ャコンヌ/カザルス:東方3賢人 他

S5,500円、A4,500円、学生2,500円(枚数限定)

Rondミュージック(丸山) tel.03-3308-3298

遅ればせながら第3号目の発行となりま
した。報告や意見をいただいた皆さま
ありがとうございました。話題が豊富で
紙面が足らず、今回休載となったレキ
ュライもありませんが、それだけICE
Sの活動が活発に行なわれていること
の表れでもあります。会報誌では今後も身
近なアンサンブル活動の一助となる情報
を随時取り上げていく予定です。全国の
皆さんの情報をお待ちしています。

4月から女子大生になったとあちこ
ちで吹聴していますが、十年前前の在学
時には足を踏み入れたことがなかった母
校の音楽学部で、聴講生として音楽理
論の講義に参加しています。実践とは異
なる角度からのアプローチですが学ぶこ
とは大変多く、若い人たちに交じっての
刺激的な日々の中、音楽の奥深さを今
さらながら実感しています。この新鮮な
感動が自分の音にも存分に反映される
といいのですが。(神戸/田畑久美子)

本業の取材でクレモナを訪れました
。現代の名匠と言われる人たちの工房
を訪ね、アマティやストラディヴァリ
、グアルネリらの傑作に触れながら、クレ
モナスタイルが脈々と受け継がれている
ことに心を打たれました。秋には3年に
一度のトリエンナーレ(コンクール)が
あるので、クレモナは盛り上がりしてい
ます。こちらも楽器を演奏する趣味を持
っていることの嬉しさをしっかりと再認識
して来ました。(川崎/新 巳喜男)

宮様追悼コンサートが各地で開催され
ています。宮様に対して会員各位には
各々思い出をお持ちのことと思います。
私の場合はストッパーをお作りする(ケ
イス付でのご注文)約束をしておいま
したのに、それを果たせなかったことが
心残りです。前任者から引き継いだ初任
事がICESにとって、とても大きな特
集となっていました。会報編集スタ
ッフ、新、田畑氏の足を引っ張らないよ
う努力してゆきたいと思っております。よろ
しくお願います。(岡山/石岡三洋)

編 集 後 記